

NPO 京都コミュニティ放送  
第86回番組審議会 議事録

開催日時：2014年 6月20日（金）14：30～16：00

会場：京都市中京区四条烏丸 烏丸ビル2F Flag 三条

委員総数：8人 出席：6人 欠席：2人

出席委員：市古和弘 山本時子 福井秀彦 野池雅人 丸橋泰子 ジェフ・バーグランド

欠席委員：中村正 井上恭宏

局側委員：町田寿二 時岡浩二（順不動敬称略）

ゲスト： 浜田浩太郎さん

審議番組： 「カミとホトケのつかわしめ」（毎月第4水曜日 13：04～13：13 生放送）

制作者： 浜田浩太郎さん

番組の趣旨： 神社やお寺にたたく神仏のお使い、つかわしめを民俗学  
や民話、信仰をベースにご紹介します。京都の寺社を神使（つかわしめ）巡り  
で訪れると新しい発見でいっぱいです。

審議委員からの意見、評価：

- ・ 全体的に聞き易い番組である。
- ・ 京都の人、洛外の人にも意外性のある内容、ストーリーである。
- ・ 龍の話題がおもしろい。
- ・ 昔の文化だけでなく、今昔が繋がり良い内容である。
- ・ リスナーがイメージを創れるように少し情景描写などを入れてみてはどうか。
- ・ 知識、情報が多くなるのでワンポイントに絞ってはどうか。
- ・ BGMは、番組中ずっと流れていると気になるので途中からFOさせたほうが聞き易い。
- ・ 3分くらいでコーナーを分ける（鈴の音などで）工夫をするとメリハリが出る。
- ・ 今の鞍馬の様子などタイムリーな季節の話題を入れるとライブ感が増す。
- ・ 今日の京都、パーソナリティーの近況などを入れると生放送の雰囲気が出る。
- ・ 興味を持ったリスナーがホームページなどを訪問できるような情報も入れたほうが良い。
- ・ 京都は自分探し、再発見の場所なので、観光ガイドもどんどん掘り下げて欲しい。

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は2014年7月14日（月）から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は2014年7月14日（月）からホームページで公開した。